

伊勢市上地町において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

令和2年3月17日

農林水産課

記

1. 会合の対象とした区域

伊勢市上地町

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

令和2年2月18日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

・ 経営体数

法人 2 経営体

個人 18 経営体

(うち7経営体で集落営農(任意組織)を組織している。)

・ 農地の集積面積

70ha (区域内の農地面積183.58ha、集積率38.1%)

4. 今後の地域農業の在り方

・ 中心経営体への農地集積を実現するために必要な取組みに関する方針

(1) 毎年9月末までに貸付希望者の確認作業調査を実施。

(2) 中間管理機構の活用。(令和3年頃には、実施予定)

・ 上地地区内における中心経営体への農地集約化に関する方針

(1) 現在町内の自作農家は、81戸65.56ha全耕地面積の35.7%の割合で農業経営に携わっている。さらに、中・小規模の経営体が10数名存在し地区全体としての農地活用・農業活性化はある程度はかられており、健全な農業経営が行われていると考えられ、この状態が、継続していく事が、望ましい。

(2) 上地地区は、農地のある範囲がそれのど広くはなくしかも圃場間の段差も様々なので当面は団地化のような大規模な集約は馴染まない。

(3) 担い手が効率よく耕作できるように他の担い手や所有者の話し合いによって圃場を交換(現在少しずつ実施)しながらの集約を進める。